

BEAUTY
CONSULTATION

美容で解決! お悩み相談

ファッション
プロデューサー
植松晃士が
お答え

今月のお悩み

手伝っている夫の事業に
やる気が湧きません
(32歳・経営補佐)事業全体を好きになろうとせず
あなたを生かせる場所を探しては?

ご主人の経営されている事業に携わっているにもかかわらず関心が湧かないというお悩みですね。でも考え方によっては、やる気が湧かないのはいいこととも言えるのではないのでしょうか。こう言っただけでは申し訳ありませんが、あなたはどうかその分野について門外漢なのですか? そんなあなたが変にやる気を出して力を注いで、大威張りで部下を仕切り出したりしたら、それこそ従業員の方々にとっては波乱でしかないかもしれません。あなた自身は真摯なお気持ちで向き合っていたとしても、長年働いてきた方々やその道の専門職のみなさんにとっては厄介者にさえ見えるということ覚えておいてください。スタッフの方々に気持ちよく力を発揮していただくためにも、あなたはちょっとやる気が湧ききらず、そのことを申し訳なく思っているくらいが実は一番平和なんです。

とは言え、いやいや仕事をするのは、あなたにとっては人生の苦痛ですよね。例えば経理面なら、あなたの日々の暮らしに直結してきますから、請求書の発行や支払い遅延の取り立てなんかは意気揚々とできるのではないのでしょうか? もしそれができないとしても、例えばオフィスの環境整備だとか、とにかくこれならできそうという分野がどこかにあるのではないのでしょうか? それを見つけて力を発揮されるのがよいと思います。お社交係も素敵。美しい装いをして、優美なおあいさつをすることで、あなたのご主人の会社の格が上がることを目指してはどうでしょうか。きれいでいることが一番の功績だなんて、こんな素敵なお仕事、ほかにありませんよ。

美容で解決するなら手元です。名刺や資料をお渡ししたり、握手をしたり、なにかと手元が目立つのが社長夫人。派手にする必要はありません。爪がツヤツヤか健康的で、手の甲がふっくらと柔らかく膨らんでいることで、QOLの高い、潤っている会社だと思っただけなのではないのでしょうか。

夫の事業にやる気が湧かない貴女にささげる
Beauty Answerふっくら健康的な
手の甲に

年齢を重ねるにつれ、手の甲の血管が浮き出て筋張った印象に。そんなときにはあおいクリニック銀座の「プロファイロ ハンド」を。次世代型ハイブリッドヒアルロン酸を手の甲に注入し、ふっくら明るい印象の手元に導く。●あおいクリニック銀座 tel. 03-3569-0686 「プロファイロ ハンド」2本 ¥269,500

今月の
ハッパリ!

門外漢の取締役のやる気なんて、ご迷惑よ!

KOJI UEMATSU

PROFILE ファッションプロデューサー、アタッシュ・ドゥ・プレス。ヘルメット、アンソニー・レッド代表取締役。ファッションブランドのPRを手がけるほか、ファッションプロデューサーとしても活躍。著書に『素敵は、無敵。』(KKベストセラーズ)など。

Text : YURICO YOSHINO

BEAUTIFUL PEOPLE
COLLECTION

旬のあの人が素敵な理由 美♥人類コレクター

放送作家
山田美保子
エッセイ

今月の人

加藤未唯さん

どん底からの見事な挽回で
世界中から熱視線を集める!

思 いもよめ事態に直面し、一瞬にしてどん底に陥ったとき、すぐに気持ちを切り替え、“前”ではなく“上”を向き、心身共にリカバーするのはたやすいことではありません。

「とにかく今は独りになりたい」とこもる人、「私は闘う」とすぐさま誓える人、あるいは時が過ぎるのに身を委ね、いわゆる“時ぐすり”の効き目を「ひたすら待つ」という人。対処法は人それぞれかと思いますが、その“どん底”が世界中に知れ渡り、いろいろな声が入るなかで決断を迫られたときの挽回は、とてつもない困難を極めるものと推察します。

そんな経験をしながらも、見事にリカバーし、テニスの4大大会のひとつ「全仏オープン」混合ダブルスで優勝を飾ったのが加藤未唯選手です。

そ の前に行われた女子ダブルス3回戦の試合中、ボールガールに“危険球”を当てたとして、失格を言い渡された加藤選手の一部始終をご存じの方は多いでしょう。判定に対して起きたブーイングのなか、うなだれる加藤選手の様子には心が痛んだものです。

果たして女子ダブルスはなんとも後味の悪い結末を迎えてしまうも、加藤選手はキャリア2度目の混合ダブルスに出場するのです。

決勝前日、「明日は楽しみたい。みんなが見て『楽しかった』『よかった』と言ってもらえる試合にしたい」とコメントした加藤選手は、選手や仲間、そして世界中の“声”に背中を押され、なんとなんと優勝に輝きました。

さらに加藤選手が世界中から称賛されたのは、前述のボールガールとのツーショットをTwitterで公開。「無事で、ボランティアとしてボールガールを続けていると聞いてとても嬉しかったです。贈ったギフトを喜んでもらえたら嬉しい。また会うのを楽しみにしています。幸運を祈っています」と英語で呟いたのでした。この投稿には、「いかにも日本人らしい心遣い」と、また称賛の声が上がりました。

1994年、京都生まれの28歳。7歳でテニスを始め、プロになったのは18歳のとき。幼少時代の恩師によれば、加藤選手は正義感がとても強く、向上心が高く、しっかりした性格で、リーダーシップにあふれ、仲間をけん引する少女だったといえます。

今 大会での“騒動”と“結末”により、知名度と好感度は爆上がり。7月にはイギリス・ロンドンでのウィンブルドン選手権、9月にニューヨークで決勝が行われる全米オープンでの活躍が期待されている加藤選手は、瞬く間に世界的な美人類となったのです。

同時に注目されるようになったのが、加藤選手のフォトジェニックな美しき画像の数々。改めて幼少時代から輪の中心にいる方は“撮られ慣れ”しているのだと思ったものです。

キレイに日焼けした肌と真っ白な歯、特に八重歯が印象的なのは、どんなショットも口角が上がった笑顔だから。顔のパーツは全て黄金バランスで、セミロングのボブヘアは内巻きも外ハネも楽しんでいるうえ、ファッションはカジュアルからガーリーなワンピースまで華やかな色や柄で決めていらっやいます。そんなことからネットでは「高畑充希さん似」という声も。加藤未唯選手、早くも“今年の顔”のひとりとしてノミネートされた模様です。

MIHOKO YAMADA

PROFILE 東京都世田谷区出身。「踊る!さんま御殿!!」(日本テレビ系)をはじめバラエティ番組の構成を手がける一方、「1周回って知らない話」(日本テレビ系)、「アップ!」(メ〜テレ)、「サンデージャポン」(TBS系)のコメンテーターとしても活躍。

Illustration : YOKO KADOKAWA